



2023年11月2日

各 位

会社名 U B E 株式会社
代表者名 代表取締役社長 泉原 雅人
(コード 4208 東証プライム市場・福証)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部長 中山 真吾
(TEL. 03-5419-6110)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023年5月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

2024年3月期第2四半期累計期間連結業績予想数値の修正 (2023年4月1日～2023年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (2023年5月12日発表)	百万円 259,000	百万円 9,000	百万円 12,000	百万円 7,500	円 銭 77 29
今回修正予想(B)	218,100	5,200	11,300	9,000	92 73
増減額(B-A)	△40,900	△3,800	△700	1,500	
増減率(%)	△15.8	△42.2	△5.8	20.0	
(参考)前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	244,781	8,519	△2,744	△1,258	△12.98

2024年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2023年5月12日発表)	百万円 545,000	百万円 30,000	百万円 38,500	百万円 27,500	円 銭 283 39
今回修正予想(B)	484,000	17,000	26,500	21,500	221 51
増減額(B-A)	△61,000	△13,000	△12,000	△6,000	
増減率(%)	△11.2	△43.3	△31.2	△21.8	
(参考)前期実績 (2023年3月期)	494,738	16,210	△8,745	△7,034	△72.54

修正の理由

(第2四半期累計期間)

売上高は、中国経済停滞の影響等により樹脂・化成品セグメントのナイロンポリマー・カプロラクタム等の販売価格が下落し販売数量も減少することなどから、前回予想を下回る見込みです。営業利益は、機能品・機械・その他セグメントが堅調に推移するものの、ナイロンポリマー・カプロラクタムが販売数量減に加え価格スプレッド(販売価格と主原料価格の差)も縮小したことから樹脂・化成品セグメントが悪化し、前回予想を下回る見込みです。

なお、セメント関連事業(持分法適用関連会社)が石炭などエネルギー価格の高騰等を反映させた販売価格へ是正を進めたことなどにより持分法投資損益が大幅に改善することから、経常利益は前回予想並みとなり、親会社株主に帰属する四半期純利益は税金費用の減少等もあり前回予想を上回る見込みです。

(通期)

樹脂・化成品セグメントにおいて下期の需要回復が前回予想時の想定よりも大幅に遅れることが見込まれるため、通期の業績予想も前回予想を下回る見通しです。

配当予想については変更ありません。

(参考) 2024年3月期業績予想 セグメント別売上高・営業利益(連結)

(単位:億円)

項目	セグメント	2024年3月期						2023年3月期	
		前回予想		今回予想		増減		実績	
		第2四半期 累計期間	通期	第2四半期 累計期間	通期	第2四半期 累計期間	通期	第2四半期 累計期間	通期
売上高	機能品	340	715	313	675	△ 27	△ 40	318	622
	樹脂・化成品	1,530	3,130	1,202	2,575	△ 328	△ 555	1,495	2,934
	機械	480	1,085	427	1,065	△ 53	△ 20	453	969
	その他	420	885	380	810	△ 40	△ 75	334	731
	調整額	△ 180	△ 365	△ 140	△ 285	40	80	△ 151	△ 308
	合計	2,590	5,450	2,181	4,840	△ 409	△ 610	2,448	4,947
営業利益	機能品	55	125	57	130	2	5	55	102
	樹脂・化成品	30	120	△ 24	△ 20	△ 54	△ 140	24	26
	機械	15	60	22	65	7	5	12	52
	その他	10	35	14	40	4	5	12	26
	調整額	△ 20	△ 40	△ 16	△ 45	4	△ 5	△ 18	△ 45
	合計	90	300	52	170	△ 38	△ 130	85	162

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、最終の業績は今後様々な要因によって予想と異なる可能性があります。

以上